

2018年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	生物環境化学科、電気通信・電気電子工学科、建築・デザイン学科、情報学科、経営ビジネス学科						
科目名	暮らしの中の憲法						
科目区分	教職科目	単位数	2単位	開講時期	前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	山崎淳司						
授業の到達目標 (シラバスから)	日本国憲法の概要をつかむこと。人権の内容を理解できるようになること。						
日程と内容	<p>4月9日、第1回 オリエンテーション、大学で何を学ぶか。 4月17日、第2回 憲法の保障。  4月23日、第3回 基本的人権の原理。 5月7日、第4回 基本的人権の限界。  5月14日、第5回 包括的人権と法の下等。 5月16日、第6回 精神的自由権（1）。  5月21日、第7回 精神的自由権（2）。 5月28日、第8回 経済的自由権。  6月4日、第9回 人身の自由。 6月11日、第10回 社会権。  6月18日、第11回、憲法と立憲主義。 6月25日、第12回 国民主権の原理。  7月2日、第13回、統治機構（1）国会。 7月9日、第14回 統治機構（2）内閣。  7月23日、第15回 定期試験。 7月30日、第16回 定期試験の解説</p>						
成績評価基準	定期試験	100%	実技			0%	
	臨時試験	0%	部外評価			0%	
	報告書・レポート	0%	プレゼンテーション			0%	
	課題	0%					
	演習	0%	計			100%	
授業到達目標の達成度	授業の到達目標を達成できるよう進度を授業計画より遅く進めた。しかし、途中で退出する受講生がおり、40パーセント程度しか、到達目標に達せなかった。						
反省点	最初にプリントだけ受け取り帰る学生や授業の途中で抜ける学生がおり、授業内容でつなぎとめることができなかった。						
来年度の計画	授業の出席の取り方、小テストの導入など、プリントだけを受け取って帰る学生や途中で抜ける学生をつなぎ止める工夫をしてゆく。						
授業評価アンケートに対するコメント	黒板の文字やパワーポイントなど資料の提示と教員の熱意について、平均値の評価を受けた。これをテコにして、来年度の授業を改善していきたい。						
履修登録者数	86名	定期試験 受験者数	77名	合格者数	64名	合格率	83%